

月の  
の久保濱

筋物、  
反九十五  
均一

一 反 三 回 五 十 銀  
一 番 賣 れ る 此 秋 の 流 行

柄一區三圓五十錢均  
一一反六圓均  
一一反六圓均

續  
一一一  
反反反  
九八七  
四四四  
均均均

續  
一一一  
反反反  
十十十  
五二  
圖圖圖  
均均均

シ 絹 絹  
尺 尺 尺  
十 十  
五 三  
錢 錢  
均 均

を資本こせる

品に服する  
のではありません

願ねがいたいのです、御ご意いに召めさざる時ときは代金だいきん

カタログ御申越の  
御方様へ御断り申

乃廿日まで御待ち下さい

電話番町九二三番  
用 電話番町九二三番  
口座東京八四四九番

[illegible][illegible][illegible][illegible][illegible]

新嘉坡 叻報 光緒二十九年 正月 十五日 禮拜一

[illegible][illegible][illegible][illegible]

拾月の  
東京の久保濱

正絹襦 一反 九十五錢  
 巾細セラル一反 一圓五十錢  
 中小珍柄澤山 一圓五十錢  
 島染餅 一反 一圓五十錢

八中 小柄  
東京双子篇一反 一圓五十錢  
子用  
六正名仙篇一反 三圓五十錢  
品男子向  
日本東京で一番賣れる此秋の

反三圖五十餘	總後名仙女柄一反三圖五十餘	本場名仙竊	一一反	越後節妹續	一一反
			反反		反反
			八七六		八七六
			圖圖圖		圖圖圖

筋	大	高
白	島	貴
組	結	鐵
一尺	一反	一反
十二錢	十五圓	十九圓

御記憶下さい  
信用を資本とせよ  
東京の久保濱で

「公衆店では東京の久保濱は確  
 々安く買ると云ふ事を一般の  
 人に御配慮願いたいのです、  
 心下さい御意に召さざる時け

御斷り  
カタログ御申  
御方様へ御断  
上ます御承知  
り陸風水害にて印刷工場に遅  
し候爲十月廿日まで御待ち下

久保濱吳服店信販  
專用電話番町九二  
振替口座東京八四四







### 奉天驛頭の観兵式

鐵嶺第十三旅團及び獨立守備隊の壯快なる分列式

奉天驛頭の観兵式は、昨日午後二時、奉天驛頭の分列式として行われ、鐵嶺第十三旅團及び獨立守備隊の壯快なる分列式が行われた。この分列式は、奉天驛頭の分列式として行われ、鐵嶺第十三旅團及び獨立守備隊の壯快なる分列式が行われた。

### 威風堂々として

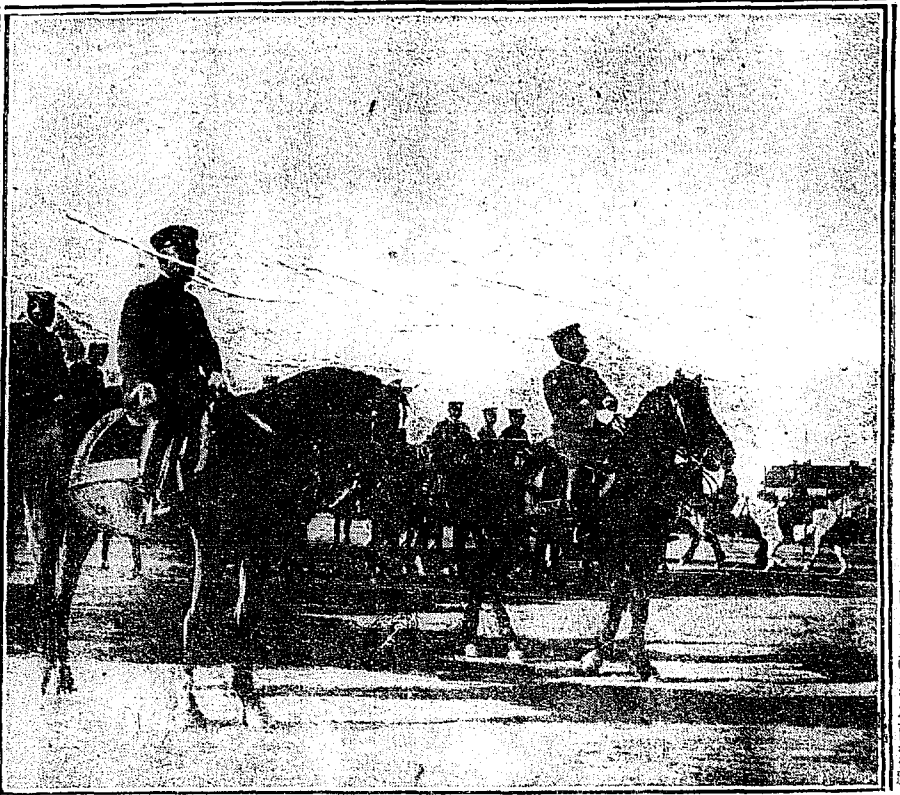
奉天驛頭の分列式は、威風堂々として行われ、鐵嶺第十三旅團及び獨立守備隊の壯快なる分列式が行われた。この分列式は、奉天驛頭の分列式として行われ、鐵嶺第十三旅團及び獨立守備隊の壯快なる分列式が行われた。

### 歩武堂々として

奉天驛頭の分列式は、歩武堂々として行われ、鐵嶺第十三旅團及び獨立守備隊の壯快なる分列式が行われた。この分列式は、奉天驛頭の分列式として行われ、鐵嶺第十三旅團及び獨立守備隊の壯快なる分列式が行われた。

### 剣光輝影

奉天驛頭の分列式は、剣光輝影として行われ、鐵嶺第十三旅團及び獨立守備隊の壯快なる分列式が行われた。この分列式は、奉天驛頭の分列式として行われ、鐵嶺第十三旅團及び獨立守備隊の壯快なる分列式が行われた。



奉天驛頭の観兵式

### 瓦房の排魔戦

奉天驛頭の分列式は、瓦房の排魔戦として行われ、鐵嶺第十三旅團及び獨立守備隊の壯快なる分列式が行われた。この分列式は、奉天驛頭の分列式として行われ、鐵嶺第十三旅團及び獨立守備隊の壯快なる分列式が行われた。

奉天驛頭の分列式は、瓦房の排魔戦として行われ、鐵嶺第十三旅團及び獨立守備隊の壯快なる分列式が行われた。この分列式は、奉天驛頭の分列式として行われ、鐵嶺第十三旅團及び獨立守備隊の壯快なる分列式が行われた。

### 慶北検査成績

奉天驛頭の分列式は、慶北検査成績として行われ、鐵嶺第十三旅團及び獨立守備隊の壯快なる分列式が行われた。この分列式は、奉天驛頭の分列式として行われ、鐵嶺第十三旅團及び獨立守備隊の壯快なる分列式が行われた。

### 障子は何

奉天驛頭の分列式は、障子は何として行われ、鐵嶺第十三旅團及び獨立守備隊の壯快なる分列式が行われた。この分列式は、奉天驛頭の分列式として行われ、鐵嶺第十三旅團及び獨立守備隊の壯快なる分列式が行われた。

### 乾いてから

奉天驛頭の分列式は、乾いてからとして行われ、鐵嶺第十三旅團及び獨立守備隊の壯快なる分列式が行われた。この分列式は、奉天驛頭の分列式として行われ、鐵嶺第十三旅團及び獨立守備隊の壯快なる分列式が行われた。

奉天驛頭の分列式は、乾いてからとして行われ、鐵嶺第十三旅團及び獨立守備隊の壯快なる分列式が行われた。この分列式は、奉天驛頭の分列式として行われ、鐵嶺第十三旅團及び獨立守備隊の壯快なる分列式が行われた。



奉天驛頭の観兵式

### 左甚五郎

浪上義三郎速記

左甚五郎の演説は、浪上義三郎速記として行われ、鐵嶺第十三旅團及び獨立守備隊の壯快なる分列式が行われた。この分列式は、奉天驛頭の分列式として行われ、鐵嶺第十三旅團及び獨立守備隊の壯快なる分列式が行われた。

### 第五十七席

左甚五郎の演説は、第五十七席として行われ、鐵嶺第十三旅團及び獨立守備隊の壯快なる分列式が行われた。この分列式は、奉天驛頭の分列式として行われ、鐵嶺第十三旅團及び獨立守備隊の壯快なる分列式が行われた。

### 浪上義三郎速記

左甚五郎の演説は、浪上義三郎速記として行われ、鐵嶺第十三旅團及び獨立守備隊の壯快なる分列式が行われた。この分列式は、奉天驛頭の分列式として行われ、鐵嶺第十三旅團及び獨立守備隊の壯快なる分列式が行われた。

左甚五郎の演説は、浪上義三郎速記として行われ、鐵嶺第十三旅團及び獨立守備隊の壯快なる分列式が行われた。この分列式は、奉天驛頭の分列式として行われ、鐵嶺第十三旅團及び獨立守備隊の壯快なる分列式が行われた。

### 京呉服新柄陳列會

今! 十六日夜(宵宮)午後七時より  
十七日御祭禮當日  
紅葉か? 菊か?  
それよりも美しい

東京でも、昨日今日に流行の新柄ばかりが潤澤に並べられた。幸ひに店內に陳列致しまして光栄に感じながら、新柄が、あると云ふ事だけを御覧下さい。

京 城 本 町 〇 丸 一 吳 服 店

### 女事務員採用

算用事務員に採用される者三名  
十八日午後四時來社  
桐生屋株式會社  
電話 二八三六

### 有樂館

九月十八日九日  
本館四重奏曲  
九月十九日九日  
本館四重奏曲

### 浪花館

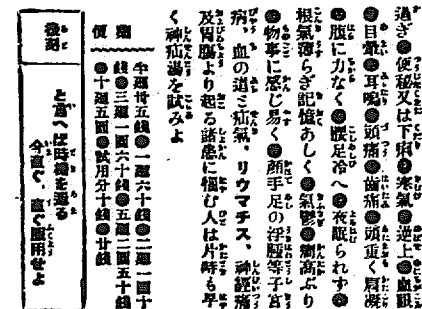
九月十九日九日  
本館四重奏曲

### 大正館

九月十九日九日  
本館四重奏曲



是非試よ





七十日朝刊  
(朝刊夕併せ八頁)

▲此邊一服乎  
大坂の一行は  
急轉直下の暴落  
▲仁川現物昇  
雲道新米米二  
四十朱安海  
通しの成り加付  
二金七銀二銀七錢  
十六日の十二月限

大優勢を示すに至れり、從來父國の實勢力を打算するもの中、同國の總人口一億五千萬に對し協左に紹介す  
（前略）宗演老漢文雅退錫の途次錦

北米合衆國の最近に對し開戦して以來、其經濟上の自衛自給の計を求むるに専らなるを、我國の輸出を禁止し更に金銀、銅鐵、其他の輸出を禁止し更に金銀の輸出を禁止したり、是れ米國の自給に取りて已を得ざるの事たるを以て、當國政治家としては、斯くして米國の經濟界を強化して、戰時組織を爲し、我國の我の實を奪ひ去るの政策を含むものなるべく、此種の貿易關係は我日本當業者に取りては容易なる限に大損害たるを論なしと雖も、今遽かに之を如何とすもすべからず。

米國政府は去四月戰争に参加したるだけに、今仍ほ準備中なれども、準備の大仕掛けなるとは違かに他の交戰國を凌駕するもの

商務の報告七篇を越るを報したるに今や新に八篇一編を越るものと云ふ。其の間に金銀、銅鐵、理數の指示限りに於て此戰役の勝敗の歸するところは甚く明白なれども大勢力者の大艦隊は遂行するには相當の困難なき能はず、第一に水陸運輸機關の不足、第二に武器、軍需品の供給困難等、其規模が亦大ならざるを得ずして米國政府の憂慮する所も亦蓋し此に存すべく、差し向き大軍を輸送することは當事者の最も其心を用ふる所なるを勿論なれども、意より速に後米軍自身の供給は如何、前線兵の糧食及び石炭等の供給は如何にすべきか、追々多岐に向ふ折衝御親の大山咆吼、命の糧食

地に總督府其他の諸派非常に盛地に由つて、放然として、兵隊、精練の進めは道も、志、斷然樹立し一臂佛求道者の、志、斷然樹立し殊に禪界に於ける、趣は他に超越せられしやに推察致し候西山宗徹閣は平、妙妙真寺に出られ候山田師は樹の樂山と號に四里、夏千寺と申す住持にて候至、温厚、賢將來各居士の御補佐宜しく奉布上、

御前、三千山中の巨海、御寺を始各、御殿、夫々、重んじたる、名刺、別々、宗、聯合し、内、せられ、候由、傑出に、撞、提する、の、山にて、の、老、も、不、

宗の外に他宗は更に無之朝鮮故堂  
々正々に臨濟宗海印寺等と肩書を

予を加へることを除かねばならぬ夫  
 露國の極東經營に、龍を畫きたる  
 ものとせば、哈爾濱の設置は、其

て若し露國が調子に乗りて、濫りに朝鮮に手を出し、日本を挑發し

の旅行中、最も愉快に、且つ有益の主要の位置たる、今日よりも暮らしたる一日也。而して是れ更に十倍したらんも、未だ知る可らざりし也。

南日本に割讓せられて以來、哈爾濱に或る意味に於て其の出口を防がれたるの狀なきにあらざる。忌憚

露國が極東經略の策源地とては、軍事上に於ては、十中の一にして、故らに製造したる都府にし、軍事上に於ては、十中の五の價値を失墜したり。然も其の地理上の

西伯利大鐵道の交又點にして、東  
はボクラニーチナヤに於て、烏蘇  
利本線に接し、以て補綴港と達し

に連なる。正に是れ四達入通の地にして、平時には物資聚散の中心となり、戦時には兵站基地たる可く、我が南滿鐵に續き、世界的大

10

演題 航空界と歐洲戰  
日時 十月十七日午後三時

報 聞  
社 社

「馬鹿、不倶戴天だなんて、  
本で學者になりやがつて、あんな  
娘が何になるもんか」  
「違ふよ、  
」

成程彼奴

西目な顔になり、聲をも落  
さあゝ之からが相厭だよ、實  
は切つたがあれはあの女に何か考  
へあつての事だせ、彼奴は中々お

はりや恐し  
鈴富の奴い


う、なかに實は己がお前とてゐても矢張りそうだし、身になつてみればそうはさ

しまひなよ。  
が無からうが

中々話せるわいと感心して  
欲しい丈ぢやあ無い、彼奴の身  
體がほしいんだからな」


驚愕くほど  
 スグ能書になれる  
 手習ひの通信教授  
 なるほどこれなら上手になれると合點の  
 行くと書部申上り大歓迎在望  
 大日本習字連進會  
 東京野呂益

鑛業講習録  
 東京神田區仲樂樂門  
 本校は最新式設備の教授に  
 習字の上手及大衆の便利を  
 日毎に月毎に日毎に  
 校に往復ハカニ申上り  
 大日本通信鑛山學

[illegible][illegible]

秋冬の  
サツ菜口

好飲料は



眞の  
満足を得難し

黒ビール  
を飲ませて

▲▲新製品賣出し▼▼

朝鮮名物

金剛鰐

ボケツト  
美術鑑

京城本町 電話 二七五番

屋

[illegible]

電話部  
既設未設電話  
賣買を親切丁寧  
迅速に取扱申候  
安部電話フローク！  
京城明治町二丁目六番  
電話一四〇四番

鑛區買入  
許權共買入申候  
新發見も御申候に應じ申候

試金用各種  
堀井販賣  
白土商店  
三友鐵業事務所  
並に  
毛皮なめし  
地方注文代金引替に直に郵送  
京城府並全三丁目  
大阪屋

算筆に敏速せる者二名  
採用す希望者は履歴書  
携帶十八日午後四時來  
談あれ

京成永樂町二丁目三十三番地  
**桐生屋株式會社**  
城長九一四番  
電話 二八二六番

電話 二八二六番

原成本町  
 電話二九一八  
 替京城一二一九  
 川合時計店  
 振

一 洋機 船夾機式 二十馬力  
 一 石油發動機 壹臺  
 五馬力  
 一 煙筒 長六十呎 壹臺  
 右の品質却仕に付御用入の御  
 方は御一報臨下度此に付苦候也  
 本可取  
 岩田留楠商店

却賣機器車鑄汽發動油斯



輕便鐵道用及  
土工用に適す  
(牽引力六噸半) 威  
臺格安に賣却  
沖製造新品電  
信機(モータス現貨)  
機數臺の格安  
賣却品あり

京城南米倉町

安達商會

● 敷島武藏野空袋  
當籤番號發表

一等 金紗高貴織一反三越製 六參〇 一本  
又女持文金羽襷紐一個  
二等 旅行用具又は純銀三越製三貳五貳 貳本  
金具付帶止一個  
三等 手提一個又は半襟一本

[illegible][illegible]

引換期限 大正六年 自十月十六日  
 以下等外 武藏野 一包つ、 七百本  
 九九九八八八 七七七六六六  
 七七五〇七五 五五五五五五  
 四四四六六六 七七七四四四  
 九九九八八八 七七七六六六  
 七七五〇七五 五五五五五五  
 五五五八七六 八八八四九五  
 九九九八八八 七七七六六六  
 七七五〇七五 五五五五五五  
 八八八七七七 〇五九四三三  
 壹九九八八八 八七七七  
 〇七六六六六 七四四〇  
 〇九八八八八 壹〇九〇  
 九九九八八八 八七七七  
 九八六六六六 七四四〇  
 九六四四七四 九六九九  
 六九九九八八 八七七七  
 壹八六六六六 四四四四  
 九八六六六六 五五五五  
 九九九八八八 八七七七  
 九六四四七四 九六九九  
 八八八八八八 八八八八

但午前九時より午後四時迄日曜日を除く

引換所 明治町三丁目 東亞煙草總販賣所  
注意 期限後は無効に引換を御怠りなされる

東亞煙草株式會社  
京城總販賣所



林千壽  
話六九二采





◆京城神社の秋祭(二) 前夜祭典(下) 神楽の奉納人相模

### 現世ながらの餓鬼道

●物言の通り、現世の餓鬼道

▲一、物言の通り、現世の餓鬼道

▲二、物言の通り、現世の餓鬼道

▲三、物言の通り、現世の餓鬼道

▲四、物言の通り、現世の餓鬼道

▲五、物言の通り、現世の餓鬼道

▲六、物言の通り、現世の餓鬼道

▲七、物言の通り、現世の餓鬼道

▲八、物言の通り、現世の餓鬼道

▲九、物言の通り、現世の餓鬼道

▲十、物言の通り、現世の餓鬼道

▲十一、物言の通り、現世の餓鬼道

▲十二、物言の通り、現世の餓鬼道

▲十三、物言の通り、現世の餓鬼道

▲十四、物言の通り、現世の餓鬼道

▲十五、物言の通り、現世の餓鬼道

▲十六、物言の通り、現世の餓鬼道

▲十七、物言の通り、現世の餓鬼道

▲十八、物言の通り、現世の餓鬼道

▲十九、物言の通り、現世の餓鬼道

▲二十、物言の通り、現世の餓鬼道

▲二十一、物言の通り、現世の餓鬼道

▲二十二、物言の通り、現世の餓鬼道

▲二十三、物言の通り、現世の餓鬼道

▲二十四、物言の通り、現世の餓鬼道

### 神鼓の響ゆるやかに

▲京城神社の前夜祭

▲神幸順路

▲神幸順路

▲神幸順路

▲神幸順路

▲神幸順路

▲神幸順路

▲神幸順路

▲神幸順路

▲神幸順路

▲神幸順路

▲神幸順路

### 市中沸かん

▲余興のいろ／＼

▲余興のいろ／＼

▲余興のいろ／＼

▲余興のいろ／＼

▲余興のいろ／＼

▲余興のいろ／＼

▲余興のいろ／＼

▲余興のいろ／＼

▲余興のいろ／＼

▲余興のいろ／＼

▲余興のいろ／＼

▲余興のいろ／＼

▲余興のいろ／＼

▲余興のいろ／＼

▲余興のいろ／＼

▲余興のいろ／＼

▲余興のいろ／＼

▲余興のいろ／＼

▲余興のいろ／＼

▲余興のいろ／＼

▲余興のいろ／＼

▲余興のいろ／＼

▲余興のいろ／＼

▲余興のいろ／＼

▲余興のいろ／＼

▲余興のいろ／＼

▲余興のいろ／＼

### 七名の死傷

▲北谷川橋の衝突

▲北谷川橋の衝突

▲北谷川橋の衝突

▲北谷川橋の衝突

▲北谷川橋の衝突

▲北谷川橋の衝突

▲北谷川橋の衝突

▲北谷川橋の衝突

▲北谷川橋の衝突

▲北谷川橋の衝突

▲北谷川橋の衝突

▲北谷川橋の衝突

▲北谷川橋の衝突

▲北谷川橋の衝突

▲北谷川橋の衝突

▲北谷川橋の衝突

▲北谷川橋の衝突

▲北谷川橋の衝突

▲北谷川橋の衝突

▲北谷川橋の衝突

▲北谷川橋の衝突

▲北谷川橋の衝突

▲北谷川橋の衝突

▲北谷川橋の衝突

▲北谷川橋の衝突

▲北谷川橋の衝突

▲北谷川橋の衝突

### 調剤師の過失

▲過失致死罪として起訴

▲過失致死罪として起訴

▲過失致死罪として起訴

▲過失致死罪として起訴

▲過失致死罪として起訴

▲過失致死罪として起訴

▲過失致死罪として起訴

▲過失致死罪として起訴

▲過失致死罪として起訴

▲過失致死罪として起訴

▲過失致死罪として起訴

▲過失致死罪として起訴

▲過失致死罪として起訴

▲過失致死罪として起訴

▲過失致死罪として起訴

▲過失致死罪として起訴

▲過失致死罪として起訴

▲過失致死罪として起訴

▲過失致死罪として起訴

▲過失致死罪として起訴

▲過失致死罪として起訴

▲過失致死罪として起訴

▲過失致死罪として起訴

▲過失致死罪として起訴

▲過失致死罪として起訴

▲過失致死罪として起訴

▲過失致死罪として起訴



大阪霞の家主

[illegible]

料の高き今日、露の様に、現に過	城五郎	川田	洋	水	陸	浪木	水
九年間呉服の格好を賣つて評判	東京日本橋區本石町一丁目泉	開屋各商店で最新流行新提前	襪を配一の馬鹿で渡流し、上	る日々、羽根が生て飛ぶ大賀行	谷地でも一見高價の本物に拘	ね上等品でタツタ二圓七十錢持	上製三圓半錢と云ふ一風賣つた
安賣りぬけは損なけり且日金赤	の記念として「自然」人色金	金の指輪を「友の注文何に無	運をす由國に地方の希望が	同店ハバキにて男女別年齢を	中込めハ柄合親切に事	ハハハハハハハハハハハハハハハ	ハハハハハハハハハハハハハハハ

[illegible]

キンア 蛇印

かぜ  
ねっ

特効薬

▲求めよ!!  
▲用ひよ!!  
▲なをる!!



衰弱を灰に  
醫者界の信

金三容器  
仁丹十五匁包三添附  
認最厚  
夏せむるに  
名六養料費も日一

[illegible]

**日報俳壇**

朝寒  
朝寒の氷波に居る因徒哉  
草に入る朝月寒き馬上哉  
朝寒の木魚叩ける野寺哉  
木息尾を始へ笑朝哉なり  
水枯の音潮なき土橋かな  
声吟む朝寒氣さ小家哉  
朔寒う針が光れる櫓かな  
**夜寒**  
白き蝶 銀羽雪夜寒 灯  
風呂に披く降の雪夜寒哉  
讀書 燈籠に懸る夜寒哉  
詩書 燈籠に懸る夜寒哉  
灯脚燈 船に映る景色哉  
灯點と夜寒の樂合みなり  
明くるは星架橋夜寒哉  
灯點し客に半榻の夜寒哉  
物帳止る夜寒 師廣閑聞  
物の鳴る夜寒 師廣閑聞  
狐巡て蒼目驚睡や夜寒の灯  
味

〔讀〕黃斤參事言句　なかり  
証頭兼通　君に告ぐ　まかり  
奈ちけい夜ぬる石裂たり  
君邊ゆき鐘頭はかきさま青し  
月遠くゆく　あひさるかへる年散ら若なりけり  
路の大深くない　ほろり　渡る　新夜なりけり

京　八甲卯年月　吳

[illegible]

<p>醫學博士 醫學博士 醫學博士 醫學博士 醫學博士</p>	<p>醫學博士 醫學博士 醫學博士 醫學博士 醫學博士</p>	<p>醫學博士 醫學博士 醫學博士 醫學博士 醫學博士</p>	<p>醫學博士 醫學博士 醫學博士 醫學博士 醫學博士</p>	<p>醫學博士 醫學博士 醫學博士 醫學博士 醫學博士</p>	<p>醫學博士 醫學博士 醫學博士 醫學博士 醫學博士</p>	<p>醫學博士 醫學博士 醫學博士 醫學博士 醫學博士</p>	<p>醫學博士 醫學博士 醫學博士 醫學博士 醫學博士</p>	<p>醫學博士 醫學博士 醫學博士 醫學博士 醫學博士</p>	<p>醫學博士 醫學博士 醫學博士 醫學博士 醫學博士</p>
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

所  
備  
毛  
髮  
油


日本内地は勿論海外各地に亘る愛用者を有し昨今殊に海外の輸出も大に激増し各所より山なす注文

本品製造の故に於て十一年の御情に當り平尾巴一ルが如何に品質の良きに感心致するかな、認めるに足る

東京 大阪 東大 平尾 巴一ル ト

此谷研究試驗所  
佛蘭西  
美

式製  
純白  
顔が  
洗あらひ  
◆御内意に依


  
 養劑  
 モン  
 試先病  
 一六 二五


中病後の遺留に  
つれづれを  
みらるべし。

定 價  
全圖冊に附賣す  
我明書現代送呈  
寫入金を四貳拾錢  
百八入金貳圓貳錢  
半八入金四圓五錢  
販市某區某町  
手賣賣

武田長兵衛

中 上 相 也  
 に まに お通しなされし』  
 の 三左衛門は竹枝を持つた番頭  
 前に立つて云つた、福島左衛門  
 夫則が、兎もすると家底の砂  
 をも淺がうとするのを、一圖に  
 入腹願ひ急診夜九時迄造  
 科 徴 皮  
 生 勝 疎 皮  
 殖 脱 病 膚  
 器 病 毒 科  
 能 能 能 能  
 日 臨 祭 日 午 後 二 時 迄  
 院 醫 藤 佐  
 明 書 にも 意 地 の 思 ぎ な 女 番 頭  
 門 太 夫 が 来 ち 左 衛 門 大 夫 ち や  
 彼 暴 の 所 爲 と 憎 み 思 ふ 番 卒 等 は  
 み れ と 聞 いて 反 感 の 色 を 見 せ た  
 『 何 ち や 、 左 衛 門 大 夫 ち や 、 』  
 明 書 にも 意 地 の 思 ぎ な 女 番 頭

[illegible]

油 醬  
  
 三保来礼  
 味噌  
 東京下  
 口早稻田學報(五二) 東京下  
 亦藏新報(七) 一德盛土麗東  
 流行(二四) 東京 小橋  
 刊告

[illegible]

大夢堂藥房



パール椿油

養毛に適したる純  
植物製  
パール椿油

見本を添へられ、  
製奉進ぜよこの有  
に感激し、技師一  
品を上納致しまし  
來常に御用を拜  
先頃來廣く世に發  
粉であります。斯  
を御用ひになりま  
足遊ばされ、引續  
貴族上流方御家庭  
なりました

美顔洗粉 毛價  
發賣元 桃谷順

これに劣らぬ優秀なる品  
難き御内意が傳へられま  
同飽くまで深重に綿密に  
した處、二品とも品質の極  
て居りました其二品の中  
發賣する事にしましたのが  
かういふ品ですから、一度  
した方は、必ず其品質を  
感き愛用せられる有様であ  
是からの直接御注文も近來

小袋八錢中袋十六錢大袋二十四錢  
天箱 全國化粧品小販物店にあり

此美顏洗粉の洗粉を  
 極めて優秀なる事を認め  
 ました。當試驗所にては  
 桃谷研究試驗  
 研究を積み、同七月下旬  
 常用に御満  
 ちります。  
 非常に多



此上なき光榮  
を以て創製  
せられ、爾  
所に於て調

眺谷研究試驗所の外観

當限交付三十一圓四十六錢▲中限交付二  
圓五十五錢▲先限交付二十圓四十九錢

押日は又利映に新規の買物多くヤム／＼五  
七銭と降れ返し高値の儘小堅さ成行を示し  
散貨

**保命小堅し**

天候佳天より  
大阪の小堅入り

を輔じ御江頭重成行を不し給れるが當地は米  
之に反し既に高値より約百丁押したるさ大阪  
の反撥を豫測したる者なるが在外強硬の成行  
を示し日先一服の状態を變じたるかは一時的  
現象なるや將更に悪化するや知る能はざるも

一千四百十五錢沙里院新米二十圓八十錢  
米二十圓五十錢地捐玄米二十圓より八  
等にて七百餘人出来下り勝氣庵に依然  
に唱へ居れり  
津州亦十一圓三十錢六十錢長瀬大豆

平洋	十錢	安人	十錢	平洋
段值均平	四三二一	節節節節	十八圓四十八錢	十八圓五十七錢

●大膽なる盜堀  
平北雲山郡安延面克城洞白樂翼(三)

山脈中の區域内に黒鉛鑛を發見し、千

にも黒鉛鑛石六萬萬(時價二  
 を盗掘し居れる内金洛塞上なる  
 持ち

技テクニック能のうの拙つたき大だい師し毒どく町まちの金かね上あげ丁ていが  
 轉くわん南なん東とう（前）より金かねを捲まき上あげに殘のこ額がくを

一千國を天引し他の數を